

第3回市民公開講座

「大転換期を迎える電力・エネルギーと 社会のあり方を考える～若手から見た未来～」

再生可能エネルギーの導入が進み、発送電分離が行われるなど、電力インフラを取りまく環境が変化しています。また、コロナウイルスは社会や人々の働き方、生活のあり方を大きく変えようとしています。本企画では、このような大転換期を迎える電力・エネルギーと社会のあり方を考える4つの講演を、オンラインで配信します。

日 時: **10/17 土** 14:00 ~ 16:00

参加費: 無料

定員: 100名程度

オンライン Zoom Webinar

講演1.

「電力システムの再エネ導入量を増やすときに考えること」

飯岡 大輔（東北大学 大学院工学研究科 准教授）



講演2.

「離島からはじまる再生可能エネルギーへの転換」

今中 政輝（名古屋大学 未来材料・システム研究所 特任助教）



講演3.

「発送電分離によって電力会社がどの様になるのか」

吉田 昌展（中部電力株式会社 電力技術研究所 研究主査）



講演4.

「消費者参加型に変わりゆく電力サービス」

渡邊 裕美子（株式会社Loop 電力事業本部調達部戦略課 課長）



申込み方法: 右のQRコードか、下記ZoomウェビナーのURLよりお申込み下さい。

※Zoom Webinarの定員に達しましたので受付を終了いたしました。

接続のリンクが自動で送られますので、当日はそちらからご参加下さい。

主 催: 名古屋大学 未来材料・システム研究所

協 賛: 電気学会東海支部、IEEE Nagoya Section

お申込み・お問合せ先:

名古屋大学 未来材料・システム研究所 エネルギーシステム(中部電力)寄附研究部門

秘書 今西・松田 E-mail: enesyskifu@imass.nagoya-u.ac.jp

TEL:052-789-5920 FAX:052-789-2108